

平成27年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

27 - 1

申請事業名	「相武台みんなの歌」を作ろうよ
申請団体	相武台みんなの歌（踊り）制定委員会
事業目的等	<p>相武台地区のオリジナルソング「相武台みんなの歌」を地域みんなで作成し、みんなが愛し、誇れるテーマソングを制作する。 制作にあたっては、子どもたちから相武台をイメージさせる文言を募集し、専門家による作詞・作曲に展開していく。 将来イメージとして、完成した「相武台みんなの歌」を学校や地域イベントで歌い、踊り、街全体が笑顔でいっぱいとなることを目指す。 平成26年度からの3か年計画の2年目事業。</p>
交付年月日	平成27年 7月17日
交付決定金額	700,000円 (全体事業費) 722,866円
団体実績報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアノ曲、合唱、マンドリン、カラオケ、ポップス曲を導入したCDを制作した。 ・CDは、地域の小・中学校、普及推進27団体に配布した。 ・公民館まつりにおいて、CD100枚を無料抽選により配布した。 ・ポップス曲には、地元ダンスチームに「リズムックスチアーダンス」の振付を依頼し完成した。 ・相武台鼓笛隊による編曲が完成し、3月の相武台鼓笛隊発表会で演奏していただいた。 ・盆踊り用民謡は、新たに民謡調に作曲を完了した（お囃子と唄を収録した。） ・相武台自治会連合会広報部（相武台BBQ）の協力のもと、これまでの音源と相武台地域事業風景の映像を盛り込んだカラオケを盛り込んだDVDを制作した。
市評価	<p>相武台には歴史的な名所や昔から人々が遊んだ川や森などの自然もない。そんな地域に愛着をもってもらおうと、地域住民による今回の企画が立ち上がった。</p> <p>当まちづくりセンターでは、こういった住民主体による「まちおこし」を推進しており、この企画についても、是非完成（成功）してほしいと期待している。</p> <p>次年度は3か年計画の最終年度であることから、これまでの住民主体の体制を尊重しながら、行政としてできる支援を行っていきたい。</p>
備考	

平成27年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

27 - 2

申請事業名	第6回相武台芸術祭
申請団体	相武台芸術祭実行委員会
事業目的等	<p>相武台地域や近隣の地域から選りすぐりのパフォーマーの参加を呼びかけ、『相武台芸術祭に出演したい。相武台芸術祭に行ってみよう。』と思われるような機会を設ける。さらに、多くの市民の方々に知ってもらい、その活動の輪を広げていくことで、相武台地域のイメージアップや若者の参加による地域の活性化を推進していく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 活動しているサークル、グループの発表の場を提供する。 2 多くの市民に見ていただくことにより、活動の場を広げる機会とする。 3 普段身近で見ることのできないものを毎年、地域住民に提供できる機会とする。 4 相武台地区の地域イベントとして定着させ、地域の活性化に貢献する。 <p>〔日 時〕平成27年12月13日(日) 午前9時から午後4時まで 〔場 所〕相模原市立もえぎ台小学校体育館</p>
交付年月日	平成27年10月 5日
交付決定金額	1,000,000円 (全体事業費) 1,338,905円
団体実績報告	<p>今年度の相武台芸術祭は、もえぎ台小学校で実施しました。</p> <p>ステージ部門 16団体680名の出演があり、来客者は3,500名で盛大に行われた。 今年の特別出演は、プロ歌手レイ・ウノスケを招いた。 作品展示(おもいで館) 例年の地域の方々による作品展のほか、女子美術大学生の作品展とワークショップ「女子美生と一緒にクリスマスキャンドルを作ろう!」を実施しました。</p> <p>模擬店 7店舗の出店があり、多くの来場者が食を楽しんでいました。</p>
市 評 価	<p>6年目の継続事業となり、地域への定着化が見られ大変評価している。特に事業開始当初は、まちづくりセンター職員への依存感が大きいと感じたが、完全に自立した地域イベントとなった。</p> <p>このような地域力を大いに評価するとともに、今後も自主自立に向けた支援を行っていきたいと考えている。</p>
備 考	

平成27年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

27 - 3

申請事業名	相武台地区における「地域の拠点」の“愛称”制定事業
申請団体	相武台地区における「地域の拠点」の“愛称”制定会議
事業目的等	<p>平成28年秋に移転が決定している相武台まちづくりセンター及び相武台公民館について、移転先で同居または隣接する施設一帯を「地域の拠点」と位置付けるとともに、「地域の拠点」を地域住民が将来にわたり親しみを持ち続けることのできる共通の「愛称」を地域住民の手で制定する。</p> <p>「愛称」の住民公募の実施を行う。 チーム愛称とは別に相武台地区における「地域の拠点」の“愛称”選考委員会（以下「選考委員会」という。）の組織づくりを行う。 選考委員会による「愛称」の選考など選考委員会を開催する。 選考委員会が選定した「愛称」を相武台地区まちづくり会議へ報告する。</p>
交付年月日	平成27年10月 5日
交付決定金額	355,000円 (全体事業費) 355,649円
団体実績報告	<ul style="list-style-type: none"> ・相武台地区における「地域の拠点」の愛称制定会議（チーム愛称会議）を計7回開催した。 ・南区役所とタイアップし、女子美術大学生もチーム愛称に加わり、地域と共に検討を進めた。（女子美術大学には、主にポスター、パンフレットのデザイン、ホームページのパナーデザインなど実力を発揮していただいた。） ・12/16から1/31まで、地域応募を行い、418点の応募をいただいた。 ・3/5 施設代表、地域代表、若者代表で組織する「相武台地区における「地域の拠点」の愛称選考委員会」において、最優秀作品を含む入選16作品を選考した。 ・3/16 相武台地区まちづくり会議に報告し、相武台地区の愛称として制定した。 ・4/1 結果公表（ホームページ、地域情報紙など）
市評価	<p>平成26年度の相武台地区まちづくり懇談会に端を発し、相武台地区まちづくり会議が主体となって（実際には専門部である「チーム愛称」）、世代間の交流や意見聴取を行いながら進めていったことは、大いに敬意を表するものである。</p> <p>今後市として、新しい「地域の拠点」やその愛称が、地域住民から将来にわたって愛されるよう必要な支援やコーディネートを行っていきたい。</p>
備考	